

令和3年度 角田・伊具地区新人大会卓球競技実施要項

1 期 日 令和3年 9月25日(土)

2 会 場 丸森中学校体育館

3 大会役員

部会長 星 淳 (丸森中)
専門委員長 大越 司 (丸森中)
副委員長 星 拓巳 (角田中)
会場主任 大越 司 (丸森中)
審判長 市川 翔 (丸森中)
進行 男子：畠中 秀夫 (金津中)
女子：星 拓巳 (角田中)
記録 男子：市川 翔 (丸森中)
女子：渋谷 正生 (金津中)

4 大会日程

開場	8:00	個人戦	11:30~15:00
受付開始	8:10~	後片付け・顧問打合せ	15:00~15:20
コート開放	8:10~ 8:45	解 散	15:20~
顧問打合わせ	8:35~ 8:45		
諸連絡・諸注意	8:45~ 8:55		
競技開始：団体戦	9:00~11:20		

※ 開閉会式は行わないものとする。
(全試合終了後、賞状伝達のみ)

【コート開放時の台の割り当て】

ステージ	
6コート：金津中 (男女)	1コート：角田中 (男子)
7コート：角田中 (女子)	2コート：角田中 (男子)
8コート：丸森中 (女子)	3コート：角田中 (男子)
9コート：丸森中 (女子)	4コート：丸森中 (男子)
10コート：丸森中 (女子)	5コート：丸森中 (男子)

5 競技方法表彰

男子団体戦 ……リーグ戦 ※金津中オープン参加(表彰：優勝 優勝校が県大会出場)
女子団体戦 ……なし
男女個人戦 ……トーナメント戦(表彰：優勝・準優勝・3位2名 県大会：優勝のみ)

(1) 団体戦

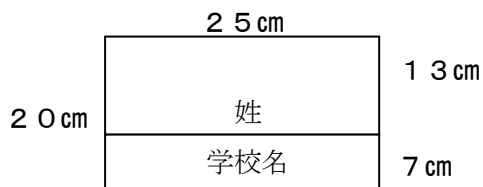
- ① 男子3校（金津中男女混合のオープン参加）で行う。女子団体は行わない。
- ② 団体戦の登録は8名以内とする。
- ③ ベンチ入りは、団体登録選手並びに監督（教員）のみとし、外部コーチは認めない。
- ④ 団体戦は4シングルス1ダブルスの5試合で行い、5ゲームマッチで勝敗を決める。
- ⑤ 全試合5番手まで実施する。
- ⑥ 試合順 A丸森 B角田 C金津（男女混合オープン参加）
（男子） 第一試合 A—B, 第二試合 B—C, 第三試合 A—C
 第一試合 丸森—角田, 第二試合 角田—金津, 第三試合 丸森—金津
（女子） 丸森—

(2) 個人戦

- ① 男子31名（角田19名、丸森8名、金津4名）、女子20名（角田4名、丸森15名、金津1名）の選手によるトーナメント戦を行う。シード枠は設けない。
（ただし、各校1名については、シード位置に置き、下位試合での同校対決を避ける。）
- ② 個人戦のベンチコーチは認めない。（*特別支援等、配慮が必要な場合のみ可能とする。）
- ③ 対戦はすべて5ゲームマッチで勝敗を決める。
- ④ 本大会のベスト4までを、来年度の中総体個人戦でシードとする。
第1シード：優勝選手 第2シード：準優勝選手
第3シード：優勝選手の敗者 第4シード：準優勝選手の敗者
- ⑤ 対戦進行表（団体戦時）を確認し、指定されたコートと時間で練習を行うことができる。

6 競技規則

- (1) 日本卓球協会公式ルールおよび中体連卓球競技留意事項による。
- (2) 団体戦は、全競技者が同じユニフォームで競技する。ただし、生産終了などの理由などにより困難な場合には、大会当日審判長に顧問が申し出る。
- (3) ユニフォームのゼッケンは、学校名、選手名入りのものを必ず使用する。ゼッケンのない者は失格とする。



- (4) 促進ルールは適用しない。
- (5) タイムアウト制は適用しない。
- (6) コロナウィルス感染防止のため、サーブ権を決めるときのじゃんけん勝者がコート決め、1ゲームごとのチェンジエンド（チェンジコート）は行わない。
- (7) コロナウィルス感染防止のため、ラケットの交換での確認は行わない。
- (8) サービスは、手のひらを丸めず、トスは16cm以上上げ、身体で隠さない。
- (9) ペンホルダーラケットの裏面は、白木のままで使用できない。

※ 使用球は、日本卓球協会公認球（ホワイト球）ニッタク40mm とする。（専門部で準備）

7 申し合わせ事項

- (1) 試合中の抗議・異議申し立ては、団体戦においては、監督、プレーしている選手のみ、個人戦においては、プレーしている選手のみが行うことができる。抗議・異議に対しては、原則として審判長が立ち会うものとする。
- (2) 試合はタイムテーブルに従って本部がコールし進行する。
- (3) 団体戦は、3台進行で行う。
- (4) 選手変更は、やむを得ない場合のみ認める。受付時委員長に顧問が申し出る。棄権や特別支援の生徒については、顧問会議で共通理解する。
- (5) 団体戦の審判は、男子においては対戦を行っていないチームから審判員を出して行う。対戦する両校の審判員が足りない場合は、試合を行っていないチームから審判員を出すことができる。
- (6) 個人戦の審判は、初戦は対戦校の他の選手による相互校審判、その後は敗者校審判とする。
- (7) 服装については、原則としてユニフォームのシャツの裾はズボンの中に入れる。ただし、シャツのデザイン等でこれが困難な場合は、顧問の判断で、試合に適した服装の指導を行う。
- (8) 個人戦の参加選手については、参加申込用紙提出後の変更はできない。

8 準備物

- (1) 卓球台 10 台、防球フェンス（丸森町民体育館より借用）
- (2) カウンター（コート開放で使用する台数分を持参）
- (3) オーダー用紙、記録票等は専門部で準備する。
- (4) 各学校で消毒液の持参をお願いします。

9 コロナウイルス感染防止の対策並びに熱中症対策について

- (1) 運営側の対策
 - ① 役員のマスクの着用。
 - ② 試合会場内は、試合を行う該当選手、審判、大会役員など最小限の人数とする。
 - ③ 換気・消毒を適宜実施する。
 - ④ 新型コロナウイルス対策と合わせて熱中症対策も講じる。
- (2) 各校及び各家庭に求める対策
 - ① 選手、顧問のマスクの着用。（試合時を除く）
 - ② 大会参加について、保護者の同意を求め、同意のあった選手のみ参加とする。
 - ③ 保護者の応援については、各家庭1名までとする。ただし、試合のない家庭については会場から退場する。大会当日は、マスク着用、入場者の把握（入場者名簿への記名）、会場入り口での消毒、応援者同士の間隔が密にならないようにする。
無観客とする。（地区専門部会決定事項）
 - ④ 大会1週間前からの選手の検温、当日の朝の検温を実施。発熱、体調不良は参加を認めない。（家族内での発熱、体調不良も含む）
 - ⑤ 新型コロナウイルス対策と合わせて熱中症対策も講じる。（朝食をとらせる、睡眠を十分とらせる、水分を十分とらせる など）

(3) 熱中症対策について

- ①新型コロナウイルス感染防止同様の対応を行う。
- ②生徒への健康観察をできる限りこまめに行う。
- ③状況に応じ通常より多くの給水タイムや休憩時間を設定する。
- ④休日当番医を確認し、緊急時の対応に備える。

10 その他

- (1) 昼食などの飲食について、体育館内ではとらない。ただし、競技中の選手については、水分補給を認める。 ※昼食場所：体育館外の南側にブルーシート（各校準備）を敷く。
- (2) ごみは各自持ち帰りとする。
- (3) 施設・設備の破損については、当該校で弁償する。
- (4) 地震発生時は、一旦試合を中止し、継続不可能の場合は、本部から避難指示を出し避難する。
- (5) 県大会会場や日程については、宮城県中体連卓球専門部のホームページを参照する。
- (6) 生徒、保護者の応援は、声を出しての応援を自粛する。応援・撮影場所は会場入り口側で行い、威圧的な声かけや、フラッシュ撮影、その他、試合進行や選手、審判の心情に影響するような行為を行わないよう、各校で事前に注意する。

11 各校、下記の事項を引率計画に含み、保護者に周知徹底する。

- ・ 駐車場や会場での事故、トラブル等については、角田伊具地区中学校体育連盟では一切責任は負いません。
- ・ 「通路」表示場所での撮影はご遠慮ください。観客席からの撮影に関しては特別な申請は必要ありませんが、選手や指導者、役員、審判等が含まれる動画や画像を SNS 等ネット上への公開をすることはお控えください。無断での掲載に関して苦情が寄せられています。選手や指導者、役員、審判等の肖像権の保護、トラブルの防止の面からもご協力ください。
- ・ 菓子やガム等の持ち込みは厳禁です。